

指定管理導入施設実績評価シート（令和3年度）

	施設所管課	都市計画部公園緑地課
施設名	都市公園（220公園）	
指定管理者	おおつ協会都市公園グループ	
指定期間	平成31年4月1日 ～ 令和4年3月31日	
指定管理料	年額 456,750,000円（令和3年度）（総額 1,400,189,000円）※新型コロナ補填金除く	
設置目的	市民の誰もが、安全・安心に利用できるとともに、いつ利用しても満足度が高い公園の運営管理を目指し、また、地域の特性や住民の意向に応じ、きめ細やかな配慮の行き届いた公園の管理運営を目的とする。	
業務内容	(1) 有料公園施設の使用許可又は不許可を行うこと。 (2) 公園施設を良好な状態に維持管理すること。 (3) 公園の適切な利用管理を行うこと。	

	I～IVによる総合評価	総合評価コメント
所管課総合評価	B (良好)	昨年度に引き続き、コロナ禍での指定管理期間であった。運動施設については、前年度実績と比較すると回復傾向ではあったが、コロナ禍前の水準には達しなかった。しかし、自主事業においては、利用者ニーズに基づいたイベントや教室を展開することで、公園の利用促進に繋げていた。また、体育館についてはワクチン接種会場となったが、利用者への周知等を適切に実施したことで、円滑に終えられたことは高く評価できる。

評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
施設の設置目的の達成 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	A (優良)	前年度に引き続きコロナ禍でのスタートとなり各施設で閉鎖や閉館になり、またワクチン接種会場としての利用になるなど今までにない状況になり予約者に対する説明なども急遽発生する事態になったが、関係各所との調整も含め柔軟に対応できた。	B (良好)	市民の誰もが安全・安心に利用できるよう、安全対策を実施しつつ、施設の設置目的に沿った管理運営に努めていた。また、体育館については、ワクチン接種の会場となったが、関係各所との調整を含め柔軟に対応していた。
職員の勤務実績・配置状況・労働条件 <input type="checkbox"/> 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 <input type="checkbox"/> 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 <input type="checkbox"/> 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 <input type="checkbox"/> 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B (良好)	職員の適材適所を考慮し、人事異動をおこないつつ適正な人員配置を行った。またコロナ対策として時差出勤の導入を行うなど柔軟に対応するとともに、検温の実施、自己申告書の提出など従業員の健康状態の把握にも努めた。また、従業員に対し各種資格取得を推奨し、全体のレベルアップに努めた。障がい者団体への発注も積極的に行い清掃等年間を通して綺麗な状態が維持できている。	B (良好)	事業計画書どおりの人員配置であり、コロナ禍においても施設運営体制を堅持していた。また、職員に対して各種資格の取得を推奨し、施設管理の質の向上に努めていた。障がい者団体への発注についても、積極的に実施していた。
職員の研修 <input type="checkbox"/> 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	月に一回、ベテラン職員による技術研修を実施し、職員のスキルアップに努めた。また、コンプライアンス、接遇、個人情報保護、安全衛生に関する研修を年に一度実施した他、消防訓練や副安全運転管理者講習等も適時実施した。	B (良好)	業務に必要な各種研修を実施することで、接遇・個人情報の保護など、職員のスキルアップに努めていた。また、安全面に関する研修も実施していた。
法令等遵守 <input type="checkbox"/> 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	B (良好)	年間を通して、職員のみならず、委託業者にも契約書への記載は勿論、契約時に口頭での指導及び誓約書の提出を行うなど、反社会的勢力、不法就労防止など法令順守の周知徹底を図り、法令や条例のみならずコンプライアンスの向上に向けて努力した。	B (良好)	関係法令等を遵守していた。
個人情報保護・情報公開 <input type="checkbox"/> 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法（実地調査）	B (良好)	事業計画書に基づき適切に情報管理を行い廃棄にはシュレッダーを使用し適切に処理している。またイベント時や施設利用時に個人情報を取得する際は、記入事項は必要最小限にとどめるなど、個人情報取得に配慮した。	B (良好)	事務所において、整理整頓しており、書類等も適切に管理していた。また、個人情報が記載された文書の処理についても適切であった。

I 実施体制

指定管理導入施設実績評価シート（令和3年度）

管理記録 <input type="checkbox"/> 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 <input type="checkbox"/> 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	市民・利用者からいただいた要望や作業履歴等は公園管理システム（公園NOTE）に入力し適切にデータ管理を行い、年間を通してどのような種類の要望が多かったのかを分析し、今後の維持管理に活用した。また、業務日誌等にも作業内容を記載するよう更なる改善を図った。	B (良好) 市民・利用者からの要望や職員による日常管理の記録について、公園管理システムで管理しており、団体内で情報共有していた。また、要望の傾向を分析することで、維持管理に生かしていた。
連絡体制 <input type="checkbox"/> 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	年間を通して大津市と連絡調整を密に行いながら業務を遂行した他、市民要望等の連絡調整もメールや電話を介し綿密に行った。また共同会議を2ヶ月に1回開催しており、共同体間で具体的に情報を共有している。瀬田公園体育館ではワクチン接種会場としての利用があったが連絡・調整含め概ね問題なく行えた。	B (良好) 月に1度、市と指定管理者で定例会議を行い、情報の共有を行っていた。また、各種書類の提出についても、適切であった。
緊急時対応 <input type="checkbox"/> 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 <input type="checkbox"/> 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	緊急時連絡体制表は事務所内のよく見える場所に年間を通して掲示した他、月に一度実施しているスタッフミーティングの際にも指導徹底を図った。 令和3年度は大雨等に伴う倒木災害が発生し、緊急時の連絡体制に基づき対応した。 また、事故時については緊急時対応フローに基づき対応した。	B (良好) 事務所内に緊急時の連絡体制表を掲示するとともに、事故発生時についても緊急時対応フローに基づいた対応であった。また、大雨等に伴う災害が発生した際には、緊急時の連絡体制に基づき適切に対応していた。
《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目/当施設8項目】		B (良好)	B (良好)	B (良好)

評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
施設管理 <input type="checkbox"/> 開館日、開館時間を遵守していたか。 <input type="checkbox"/> 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	B (良好)	8～9月の蔓延防止及び緊急事態宣言発令に伴う対応については、適切に対応できた。またアルコール消毒や飛沫防止シート設置などのコロナ対策も年間を通して行った。危険箇所についてはカラーコーン設置や掲示板による周知など初期対応を迅速に行い、危険防止に努め優先順位をつけ適宜修繕を行った。	B (良好)	開館日、開館時間を遵守していた。また、各施設にアルコール消毒や飛沫防止シートを設置するなどの感染防止対策を年間を通して行っていた。
利用状況 <input type="checkbox"/> 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	コロナ感染者が急激に増えたことにより、大会等が相次いで中止となったが、ワクチン接種会場の期間、緊急事態宣言による施設閉鎖期間を除き通常の利用者は概ね適正な水準といえる。	B (良好)	新型コロナウイルス感染拡大による施設閉鎖や大会等の中止などがあったが、閉鎖期間外の通常利用については、概ね適正な水準であった。
利用者対応 <input type="checkbox"/> 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 <input type="checkbox"/> 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 <input type="checkbox"/> 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	言葉遣い、接客態度については、研修で習得したことを踏まえレベルアップしている。ワクチン接種会場や緊急事態宣言発令に伴う施設利用不可の電話による案内も適切な接客対応でトラブルなく行うことができた。また令和4年度の年間調整会議を、コロナ感染対策として関係者が集まることなく行い問題なく終えた他、令和4年4月1日から施設利用料金の変更される旨の説明と準備も各施設で行うことができ、接客時の対応も大きな混乱を招くことなく行うことができた。	B (良好)	職員が常駐する有料公園施設の管理については滞りなく管理運営し、利用案内ができていた。接遇についても研修等を通じて向上を図っていた。
業務運営（全体） <input type="checkbox"/> 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 <input type="checkbox"/> 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	コロナ禍による延期、中止などが自主事業に関しては少しあったが、予定を延期して開催するなど事業計画書どおりの運営に最大限努めた。利用促進に向けても各種パンフレットの作成、設置を進めるなど積極的に取り組んだ。	B (良好)	今年度もコロナ禍の影響により、事業内容の変更や延期等があったが、事業計画どおりに運営できるよう努めていた。また、高速道路のPAに設置するわおマップへの公園情報の掲載や、地元の情報発信など、公園利用の促進に取り組んでいた。

指定管理導入施設実績評価シート（令和3年度）

Ⅱ 内容・水準	自主事業運営 <input type="checkbox"/> 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 <input type="checkbox"/> 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 <input type="checkbox"/> 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	A (優良)	上半期については、緊急事態宣言等の影響により施設閉鎖や閉館、ワクチン接種会場となるなど思うように事業が実施できなかったが、10月以降は概ね好調であった。今年度から開始したバドミントン教室は好評を博し、卓球教室、子ども体操教室と共に最後まで満員御礼の状態が続いた。12月にはシャボン玉イベント、1月～3月には温水プールで2回目のあったかファミリーサップ事業を実施するなど初めての取り組みも実施し、地域の活性化に繋がった。	B (良好)	上半期については、新型コロナウイルスの感染拡大による施設閉鎖や、体育館がワクチン接種の会場になるなど、当初の計画から変更した点もあったが、下半期においては、概ね計画どおりであった。また、スポーツ教室やサップ事業については、新たな試みを実施することで、利用者満足度の向上に取り組んでいた。
	維持管理 <input type="checkbox"/> 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 <input type="checkbox"/> 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 <input type="checkbox"/> 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 <input type="checkbox"/> 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 <input type="checkbox"/> 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	樹木管理については、樹木の種類や時期に応じた維持管理を行い、老木の並木については樹木医による腐朽率の調査を実施し、腐朽率が高い樹木は伐採するなど、安全確保に努めた。また園内の危険箇所を洗い出してハザードマップを作成し、優先順位を立てながら危険度の高い場所から計画的な修繕を実施している。トイレの修繕については、和式から洋式に変更するなど利用者満足度の向上を意識した修繕対応を実施した。年間を通して実施する保守管理は年間契約にて実施している。	B (良好)	仕様書に定められた定期的な維持管理について、適正に遂行していた。樹木管理に関しては、第1期において一部市との連絡調整不足があったが、第2期以降については改善していた。また、学区要望などの地元要望については市と同行し、地域の要望に最大限応えられるよう計画的に実行していた。
	情報提供 <input type="checkbox"/> 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 <input type="checkbox"/> ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	A (優良)	わおマップ、小学校向けのパンフレットに相次いで公園情報を掲載した他、Sunshine×BASE、インスタ等のSNS、瀬田公園ニュース発刊などで情報発信を行った。各施設での情報発信も積極的に行うなどイベント情報等を発信することにより地元密着を進めている。HPもコロナ会場に伴う変更を速やかに発信した他、webカメラにて市内公園の情報発信を行うなど魅力アップに寄与した。	B (良好)	自主事業やイベント等の情報を積極的に発信しており、集客に繋がっていた。
	環境配慮 <input type="checkbox"/> 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	A (優良)	花壇の一部にアクレの土を使用し環境への(SDGs)アピールを行った。また公園灯のLED化も進め、省資源への取組を滞りなく実施している。またSDGsを取り入れたSunshine×BASE開催も行った。	B (良好)	環境に配慮した花壇作りや公園灯のLED化にも取り組み、環境配慮に努めていた。また、SDGsを取り入れた自主事業を実施していた。
	意見・要望・苦情 <input type="checkbox"/> 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 <input type="checkbox"/> 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	苦情要望シート及び公園NOTEを用いて、迅速かつ適切な対応を行った。要望者との立会が必要な場合は迅速に日程を調整し早急な対応を行い、対応に時間を要するものについては、要望者に対し実施時期を早めに明示した。年間を通して要望等が多く寄せられ、直営と業者対応を区別して適正に管理を遂行した。	B (良好)	意見・要望・苦情等を把握する仕組みについては、公園NOTEの活用が確立されていた。また、必要に応じて要望者との現場立会を行い、適切に対応していた。
	利用者アンケート <input type="checkbox"/> 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	各イベントや事業等でアンケート調査を行い、今後どのような公園を来園者が望んでいるかを聞き取り満足度の向上へ繋げている。また意見箱に投函されたご意見の他、公開アドレスに送られてくる内容も運営に反映させた。	B (良好)	各イベントや事業等において、アンケートを取得し、利用者ニーズの把握及び満足度の向上に繋がっていた。
	《Ⅱ 総括》 業務の内容・水準に関する評価 【標準10項目/当施設10項目】			B (良好)	B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート（令和3年度）

Ⅲ 収 支 等	経理事務 <input type="checkbox"/> 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 <input type="checkbox"/> 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 <input type="checkbox"/> 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査（金庫等）	B (良好)	評価項目をすべて満たしている。毎日、始業時と終業時に釣銭の金種を確認し金種表に記載している。売上金は翌営業日に専用口座に入金している。経理処理については複数人がチェックを行うようにしている。	B (良好)	適正な出納処理を行うために売上専用の口座を設置し、また、経理処理を複数名で行うなどチェック体制を整えていた。
	収支状況 <input type="checkbox"/> 予算と決算に大幅な相違がなく、収入—支出はプラスとなっているか。 <input type="checkbox"/> 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	前年度に引き続きコロナ禍の影響により施設利用料金収入、駐車場収入が落ち込み予算と決算に相違が生じた。	B (良好)	昨年度に引き続き今年度についても、コロナ禍の影響により、施設利用料金収入、駐車場収入ともに低調であったが、外的要因による部分が大きいと、やむを得ない。
	経費節減の取組 <input type="checkbox"/> 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 <input type="checkbox"/> 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B (良好)	指名競争入札や相見積を取得した他、直営で治せるものは直営で修繕するなど経費削減に努めた。委託事業者の作業終了後、職員による現地確認を実施し、適切な水準で行われているか確認している。コピー用紙の再利用や、リース契約の見直し等の努力をおこなった。	B (良好)	入札や見積合わせなどで、経費の削減を行うほか、備用品費の削減やコピー用紙の再利用をするなどで経費を節減していた。また、直営で対応可能な事案については、直営にて修繕を行い、経費の節減に取り組んでいた。
	《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価 【標準3項目／当施設3項目】		B (良好)		B (良好)	
Ⅳ そ の 他 （ 独 自 の 取 組 等 ）	その他 <input type="checkbox"/> 努力事項として掲げた「スマイルプロジェクト」の取り組みを推進したか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	A (優良)	緊急事態宣言解除後にスマイルプロジェクトの一環である「瀬田公園たからの森フェスタ」や「Sunshine×BASE」を開催したことや、利用者のニーズを踏まえ12月に新たに「シャボン玉イベント」、「あったかファミリーSUP」を開催するなど、年間を通してビッグスマイルプロジェクトの取り組みを推進した。	B (良好)	公園利用者の笑顔を増やすべく、感染症対策を行ったうえで、各種イベントを開催していた。
	《Ⅳ総括》 その他に関する評価 【当施設1項目】		A (優良)		B (良好)	

主な 成 果 （ 全 体 ）	使用料（利用料） 目標 196,850,000 円 ⇒ 実績 131,028,550 円
	稼働率 目標 62 % ⇒ 実績 51 %
	利用者数 目標 734,410 人 ⇒ 実績 2,508,957 人
	【指定管理者コメント】 公園維持管理及び苦情対応については、初期対応（危険措置等）を迅速に行ったうえで、市民・利用者ファーストに努めた。また、長期間続いているコロナ禍ではあったが、利用者も徐々に戻ってきている状況であった。自主事業では利用者ニーズに答える、求めている事業を熟考し感染対策も十分に図りながら開催し利用者に公園を楽しんでいただけた。
【施設所管課コメント】 都市公園の維持管理や要望への対応については、当初は対応が遅れが見られたものの、当課からの指導後においては公園NOTEの活用や要望者との立会を通じて、適切に対応していた。各施設の利用状況については、依然コロナ禍の影響があるものの、対前年度比では回復傾向であった。自主事業については、東京オリンピック効果や新たな生活様式に適應したイベント、教室等を展開することで、公園の利用促進に繋がっていた点は一定評価できる。	

自主 事 業 実 施 に よ る 成 果	<主な自主事業の実施状況>																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>指定自主事業・自主事業の別</th> <th>事業内容</th> <th>実施状況 (実施・追加・未実施)</th> <th>特記事項（「未実施」の場合はその理由）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SUP・SUP事業</td> <td>自主事業</td> <td>冬場でも常夏でSUPができる場を提供（1月～3月 月1回）</td> <td>実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Sunshine×BASE</td> <td>自主事業</td> <td>市民の憩いの場の提供（無料Wi-Fi、遊び用具無料貸し出し等）</td> <td>実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トレーニングルーム開設</td> <td>自主事業</td> <td>市民の健康増進のためのトレーニングルームの開設</td> <td>実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td>瀬田公園たからの森フェスタ</td> <td>自主事業</td> <td>富良野自然塾、琵琶湖釣りゲーム、工作教室、園芸教室等</td> <td>実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シャボン玉イベント</td> <td>自主事業</td> <td>特殊なシャボン玉を作るイベント</td> <td>実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況 (実施・追加・未実施)	特記事項（「未実施」の場合はその理由）	SUP・SUP事業	自主事業	冬場でも常夏でSUPができる場を提供（1月～3月 月1回）	実施		Sunshine×BASE	自主事業	市民の憩いの場の提供（無料Wi-Fi、遊び用具無料貸し出し等）	実施		トレーニングルーム開設	自主事業	市民の健康増進のためのトレーニングルームの開設	実施		瀬田公園たからの森フェスタ	自主事業	富良野自然塾、琵琶湖釣りゲーム、工作教室、園芸教室等	実施		シャボン玉イベント	自主事業	特殊なシャボン玉を作るイベント	実施	
	事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況 (実施・追加・未実施)	特記事項（「未実施」の場合はその理由）																										
	SUP・SUP事業	自主事業	冬場でも常夏でSUPができる場を提供（1月～3月 月1回）	実施																											
	Sunshine×BASE	自主事業	市民の憩いの場の提供（無料Wi-Fi、遊び用具無料貸し出し等）	実施																											
	トレーニングルーム開設	自主事業	市民の健康増進のためのトレーニングルームの開設	実施																											
	瀬田公園たからの森フェスタ	自主事業	富良野自然塾、琵琶湖釣りゲーム、工作教室、園芸教室等	実施																											
シャボン玉イベント	自主事業	特殊なシャボン玉を作るイベント	実施																												
【指定管理者コメント】 SDGsを取り入れた「Sunshine×BASE」をプレオープンさせ、冬場には夜の公園を楽しんでもらうため「夜BASE」を開催するなど、新たな公園の楽しみ方、利用様式を推奨した。1月～3月にかけては、冬でも常夏気分を味わえる「あったかファミリーSUP体験」を月1回即完売になるなど大変好評であった。各施設では健康増進に寄与した「トレーニングルーム」や地元プロバスケットボールチームとの共催事業の「バスケットボールスクール」、緑化事業については、ボランティアの方の協力のもと花苗育成を行い、「スマイルプロジェクト」を推奨した。また瀬田公園たからの森フェスタは緊急事態宣言明けですぐのイベントとなり、新聞などでも大きく取り上げられるなど話題となった。各種スポーツ教室はオリンピック効果もあり、満員御礼の大盛況となった。新しいイベントや自主事業を進めたことが瀬田公園ニュースの発行へ繋がり、最終的には地域の活性化へと繋がっていると自負している。																															
【施設所管課コメント】 自主事業に関しては、東京オリンピック効果や3密の回避といった利用者のニーズに沿うとともに、「Sunshine×BASE」などにおいて新たな公園の楽しみ方を推奨することで、利用者満足度の高いイベントや教室を開催していた。また、SNSや地元回覧などで広報活動を積極的に取り組み、集客に繋がっていたことは、一定評価できる。																															

指定管理導入施設実績評価シート（令和3年度）

課題及び 課題解決 の結果	<p>【指定管理者コメント】</p> <p>コロナ禍の中でも安心して参加いただけるイベントをどのように企画し実施していくか課題であったが、公園というオープンスペースを活用することにより密を避けられる空間であり、また公園が再注目されていることから様々な創意工夫により事業開催ができた。また、管理面については、樹木の老朽化による伐採等の検討や公園灯のLED（省エネ化）が必須であるとする。</p> <p>【施設所管課コメント】</p> <p>都市公園の維持管理面について、当初は市への報告等に遅れが散見されたものの、指導後は直ちに改善された。コロナ禍におけるイベントの開催については、感染症対策との両立が課題であるが、公園というオープンスペースを活用するとともに密を避けて楽しめる事業を展開していた。</p>
特記事項等	